

[ 目的 ] セラック 1500 は金属に塗布して加熱すると極めて強力な接着力を持つ。この原因が何に由来するのか調べることを目的として X 線回折、TEM、SEM 実験を行った。

[ 実験方法 ] 金属に塗布する前の状態と塗布後加熱した後の状態のサンプルを X 線回折、TEM、SEM によって測定、観察した。

[ 結果 ] 図は加熱前後のセラック の X 線回折結果である。Al<sub>2</sub>O<sub>3</sub>結合回折ピークが認められるが加熱前後で大きな違いはない。2θ = 28° 付近のピークが加熱によりわずかに弱くなっている。

